

6 「児童安全確認システム」

- **職場名**
子ども未来局児童相談所
- **課題(改善前の状況)**
進行管理表はなく、システムのデータを直接確認していた。
- **取組内容**
進行管理表を使用することで、被虐待児童の安全確認の進捗状況を把握でき、検索も速くなった。
- **成果**
被虐待児の安全を守ること
は、本市においても最重要
課題であり、進行管理表の
導入により、一目で被虐待
児へのケア状況などの情
報が把握できるようになり、
きめ細かいケアにつながる

ひとことPR

被虐待児の安全を守ることは、本市においても最重要課題であり、進行管理表の導入により、一目で被虐待児へのケア状況などの情報が把握できるようになり、きめ細かいケアにつながることを期待されるため。

台階席		担当席		在籍席						
担当者	生年月日	現在年齢	一時保護	危険度	指導形態	コメント	3月			
〇	〇				福祉		上旬		中旬	
							確認者 日付	場所 方法 対象者	確認者 日付	場所 方法 対象者

2次審査委員からのコメント

被虐待児に対して、緊急な対応は図れているが、その後の対応、今現在の状況、安全確認に見落とし等、一見で分かるようなデータベースを作成。

担当者間の情報の共有化及び管理職にとっては、業務の状況把握、進行管理に大いに役立つ。